

臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い

現在、ミラザ新宿つかめクリニックでは保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用についてはつかめ会倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 「超音波による骨量検査法 (quantitative ultrasonography: QUS) を用いた骨粗鬆症検診の有効性に関する研究」

[研究対象者]

2021年2月16日から2024年6月8日までの間にミラザ新宿つかめクリニックでQUS検査を受けた受診者の方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性、身長、体重、骨折歴、骨折の家族歴、喫煙の有無、ステロイド内服の有無、関節リウマチの既往の有無、続発性骨粗鬆症を呈する疾患の有無、アルコール摂取量、QUSの検査結果 (SOSとそのYAM値およびT-Score, Z-Score)、本院 (新宿つかめクリニック) でDEXA法での精査を受けた受診者についてはその結果 (腰椎・大腿骨近位部の骨塩量、骨面積、骨密度、YAM値およびT-Score、WHO-FRAXによる骨折発生リスク)

[利用の目的]

本研究の目的は骨粗鬆症診断におけるQUSの検査成績を明らかにすることです。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2026年3月31日までの間 (予定)

---

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：ミラザ新宿つかめクリニック 岡本高宏

研究内容の問い合わせ担当者：ミラザ新宿つかめクリニック 岡本高宏

電話：03-6300-0063 (応対可能時間：平日9時～16時)

Eメール：okamototakahiro@tsurukamekai.jp